

「練習は厳しく、試合は楽しく」 豊住ヤンガース

市民の ひろば

10

October



ボールに意識を集中させて

ぼくたち豊住ヤンガースは、6年生6人、5年生4人、4年生4人、3年生4人、1年生1人の計19人で、毎週土・日曜日に豊住第一スポーツ広場で活動しています。

チームのモットー「練習は厳しく、試合は楽しく」の通り、普段は厳しい姿勢で真剣に練習に取り組み、試合のときは皆で思い切りプレーを楽しみながら、日々野球に親しんでいます。

練習では、キャッチボールやバッティングなど、基礎的な内容を中心に技術の向上に励んでいます。すぐにうまくなれ



素早い送球を心掛けながら

るわけではありませんが、一つ一つの練習を丁寧にこなすことで、チームとしても個人としても、着実に力が身に付いている

ことを実感しています。

現在、チーム全体の課題は、守備力の強化。試合形式の練習を通し、各ポジションのメンバーがどんな打球にも臨機応変に対応できるように、すきを作らない守備を意識しています。

日ごろ、監督たちから「自分で考え、行動することが大事」と指導されているのですが、一人一人が皆をリードする意気込みで野球に取り組んでいけるようなチームを目指していきたいと思っています。



堀越 康介 選手(6年生)
「低学年のメンバーも多いチームなので、皆で野球を楽しめるようなチームにしていきたいと思います」



ラキ・ウクレレサークル

ハワイの心を感じながら

わたしたちは、第2・第4火曜日の午後18時公民館で、ウクレレを楽しんでいるサークルです。アロハ・レイ・ナオミさんに指導をお願いしています。

先生は、いつもハイテンション。

「10回は笑いを取ろうと心掛けています。雰囲気が良い方が楽しく練習できるから」

最初から最後までパワフルなしゃべりが衰えることがないため、教室には笑い声が絶えません。

皆さんは、ウクレレを手に取ったことはありませんか？弦は4本、ギターなどの弦楽器より小さくて軽い、3つのコードだけで弾ける



ハワイの海を思い浮かべて



アロハ・レイ・ナオミさん



アロ～ハ～♪

曲もある…など、老若男女問わず楽しめ、初心者にとって比較的とっつきやすい楽器といえるのではないのでしょうか。

ウクレレの曲には、風、山、花、土地などを題材にしたものが多く見受けられます。ハワイの人々は自然に対して畏敬の念を持っているといわれますが、これはわたしたち日本人にも共通の感覚ですよね。ウクレレを弾いて、ハワイの心を感じながら、音色に癒される。これがウクレレの醍醐味ですね。

「ナオミコード」先生が考案したコードを、親しみを込めてこう呼んでいます。今は冬の発表会に向けて、ナオミコードを取り入れてアレンジした曲を練習中です。

スクスクのびのび 348



長島 拓海くん (9カ月) 三里塚御料
「僕、車大好き。今日は僕の運転でドライブに行くよ」

上野 一花ちゃん (1歳) 台方
「富里スイカロードレースでパパが走ったので応援に行ってきました」



斉藤 希和ちゃん (5歳) 並木町
泰生くん (6カ月)

「3月に弟が生まれたよ。抱っこしたりオムツをかえたり、たくさんお世話しているの。早く一緒に遊べるようになってほしいな」

浅野 裕登くん (10カ月) 並木町
「いつもお兄ちゃんのやることに興味津々。早く大きくなって一緒にサッカーできるといいね」



篠原 颯天くん (1歳) 東和田
「よく笑い、よく泣き、よく食べる。三拍子そろってます」

